# 知財人財育成プランへの対応

平成24年5月14日 知的財産人材育成推進協議会作業部会

# 知財人財育成プラン 概要

参考資料1

知的財産戦略推進事務局

- グローバル競争が激化する中で、求められるイノベーションシステムが変化し、競争力強化のために 国際標準を含む知的財産を事業戦略に活用できる人財(知財マネジメント人財)や、世界を舞台に活 躍できる知財人財(グローバル知財人財)が求められている。
- 〇 「知的財産推進計画 2 0 1 1」に知財人財育成プランの確立が盛り込まれたことを受け、昨年8月に、知財人財育成プラン検討ワーキンググループを設置して検討を開始し、本年1月に報告書を取りまとめ。

我が国の優れた技術力・デザイン力・ブランド力が、必ずし もグローバルな競争力に結び付いていない。

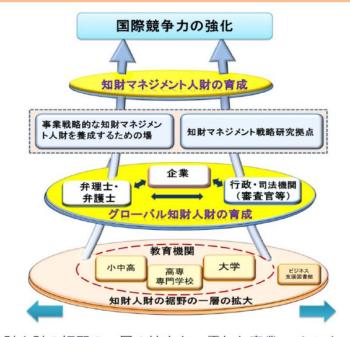
我が国のイノベーションシステムとして、研究開発成果を事後的に特許権化する「技術起点型サイクル」のみならず、事業戦略を起点とした「事業起点型サイクル」を併用し、両サイクルの使い分けや組合せといった戦略的活用が不可欠。

#### 〇求められるイノベーションシステムが変化



国際標準を含む知的財産を事業戦略に活用できる人財(「知 財マネジメント人財」)や、世界を舞台に活躍できる知財人 財(「グローバル知財人財」)の育成・確保への取組が急務。

### 10年先を見据えた「知財人財育成プラン」の策定



<u>知財人財の裾野の一層の拡大と、優れた事業・イノベーション戦略に貢献する知財人財の育成確保を図る。</u> 1

# 知財人財育成プラン 主要施策

# 主要施策

① 事業戦略的な知財マネジメント人財を養成 するための場の形成

② 知財マネジメント戦略研究拠点の整備



国内外の最新の事業戦略・知財戦略に関する知識・教材

士・弁護士)、産学連携機関を始めとした 国内外の様々な関係者の協力



### 『ビジネス戦略知財アカデミー(仮称)』

中小・ベンチャー企業を含む企業、大学、 知財専門家(弁理士·弁護士)、産学連 携機関などからの参画を受け、イノベー ションの創成に資するように、知的財産 を事業戦略に活用できる知財マネジメン ント人財を育成してグローバルに輩出。



『知財マネジメント戦略研究所(仮称)』

国内外の最新の事業戦略・知財情報を蓄 積・分析し、「ビジネス戦略知財アカデミー (仮称)」に提供して人財育成に寄与すると 同時に、我が国企業にも提供して事業戦略 の策定・実施に貢献。



企業の事業戦略

弁理士

英語を中心とした多言語に対応できる能力、ビジ ネスの素養を備えた特許審査官を育成。

グローバル化への対応及び中堅・中小企業への サービスの拡充に向けた弁理士の研修機会を拡大。

③ グローバル化に対応及び企業の事業活動に資する審査官・弁理士の育成

2

### 知的財産人材育成推進協議会

## 研究成果の提供

### 民間調査研究機関

·知財戦略·事業戦略の研究

- ・知的財産人材育成協議会の参画機関の拡充
- ・知財人材育成に関するオープンセミナーの拡充
- ・知財マネジメント戦略研究所における研究成果を踏まえた 各参画機関における研修の拡充

工業所有権情報・研修館(事務局兼務)

知的財産教育協会

日本知財学会

日本知的財産協会

日本弁護士連合会

日本弁理士会

発明推進協会

知的財産研究所(オブザーバー)

新規参画機関

新規参画機関

-知的財産国際権利化戦略推進事業(24年度1.5億)(新規)

特許庁、工業所有権情報・研修館



・審査官等内部人材の育成

